

進化ってなーに？

しょうがくせい いがくねん
(小学生低学年のみなさんへ)

みんな、カマラサウルスって知ってる？

いま 1 億 5 0 0 0 万年 くらい 前の ジュラ 紀 という 時代 に 生きていた 首の
長い 恐竜 で、恐竜 博物館 にも 全身 の 骨 の 化石 が 展示 して ある から 見て みて ね。



恐竜博物館に展示しているカマラ
サウルスの全身の骨の化石と模型

カマラサウルスは、はっぱをエサとして食べていた恐竜で、全身の長さは
15メートル（だいたいマイクロバス2台分の長さ）もあったんだよ。大き
いでしょ！

でもね、カマラサウルスと同じなかまの恐竜で、いま 1 億 1 0 0 0 万年
くらい前でジュラ紀のあとの白亜紀という時代にいたルーヤンゴサウルスは、
もっと大きくて全身の長さが38メートル（だいたいマイクロバス5台分の
長さ）もあったんだよ。すごいよね。

どうして同じなかまの恐竜なのに、ルーヤンゴサウルスはそんなに大きく
なったのだろう？

そのはね、体が大きいほど敵におそわれにくいからなんだよ。カマラサウ
ルスのように はっぱ を食べて生きていた恐竜たちは、肉を食べる恐竜たちに

おそわれて食べられてしまうことがあったんだ。

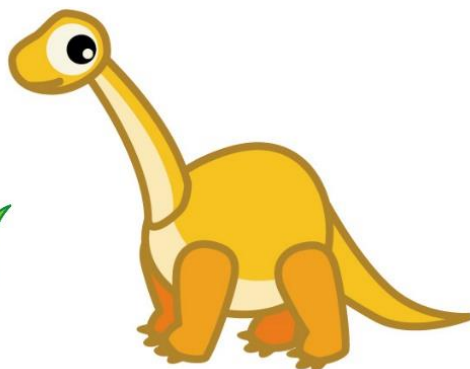


たべちゃうぞ

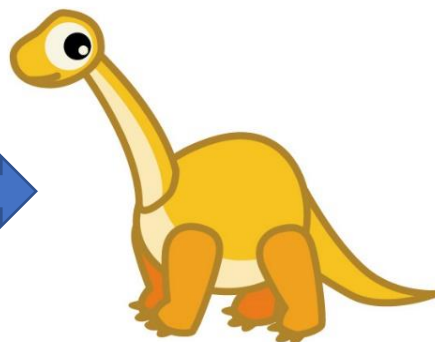


でもね、肉を食べる恐竜たちも、相手の体が大きいとこわくてなかなかおそって食べることができなかったんだらうね。

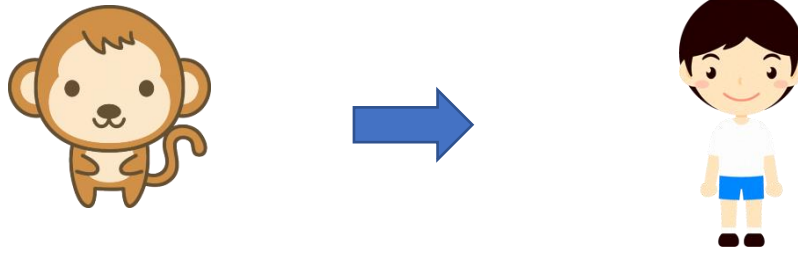
ほくには、
ちょっとムリそう



だから、はっぱを食べるカマラサウルスと同じなかまの恐竜たちの体は、生き延びるために時代とともにだんだん大きくなっていったと考えられているんだよ。



ところで、ヒトのご先祖さまはサルだったって聞いたことがあるでしょ。



4本足で歩いていたサルが、なぜ2本足で立って歩くヒトに変わっていったんだろう？

サルは上手に、手や足を使って果物なんかを食べるよね。でも、2本の足で歩けばもっと手が自由に使えるようになり、もっと物をつかんだり道具をつかったりするのに便利になるよね。2本足で立って歩けば、より生活しやすくなるからなんだよ。

実は生き物の体の形や大きさはずっと同じで変わらないのではなく、生き残るために、または、より生活しやすくするためにとても長い時間をかけて変わっていつているんだよ。これが **進化** なんだ。

ただ、進化には、ほんとうに長い時間がかかるんだ。動物園に行ってサルをながめていてもそのサルはヒトには変わらないから注意してね。

みんなの子ども、子どもの、子どもの、子どもの、ずっと後の子どもの時代には、ヒトはまた今とはちがう形に進化しているのかもしれないね。

